



Rotary Club of AMA weekly report.

2015-16 年度
国際ロータリーテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 R.I. 会長 K.R. ラビンドラン 第2760地区ガバナー 加藤 陽一
 会長 東海 広光 副会長 西川 広樹 幹事 児玉 憲之
 例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル
 事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル
 TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



2016年2月15日（晴れ） 第3週 第2141回例会

Song ”我等の生業”

Attendance

会員	77名	欠席	8名	出席率	87.69%
----	-----	----	----	-----	--------

President Time 東海 広光 会長



先日は西尾張分区IMに、大勢の皆様にご参加いただきまして有り難うございました。次年度ホストクラブといたしまして、来年2月18日開催に向け、黒野ガバナー補佐エレクトと共に全員で準備を進めていきたいと思います。どうかご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今日は毎年旧暦の正月13日に、42歳と24歳の厄年の男性を中心に尾張大國霊神社（国府宮）で行われる「はだか祭」の神男を務められました、稲沢RCの永井伸治さんにお越しいただきまして、神男経験者にしか分からない儼追神事のお話を「神男を経験して」という演題でお願いいたしております。今年は今度の土曜日20日に開催されるということで、本日お忙しい行事の合間を縫ってお越しいただきました。今年は一宮市奥町奉賛会が64年ぶりに大鏡餅を奉納されるということで、昨日大鏡餅餅搗きが行われました。過去には甚目寺町が昭和48年と平成9年と2回、昭和61年に飛島村、平成3年に旧弥富町、そして平成20年

に美和町が、平成24年にはあま市七宝町が奉納されています。今から約1240年前、奈良時代の神護景雲元年（767年）、称徳天皇が全国の国分寺に悪疫退散を祈れと勅命を發したとき、尾張国司が尾張総社である尾張大國霊神社で厄払いをしたのが、「儼追神事」となって現在まで伝えられています。目立つ節分行事が近在になかったせいもあり、春を呼ぶ形で定着したこの神事に、裸の寒参り風習がドッキングして現在の祭になったのは江戸末期のことです。裸の激突という形態は、昔、いやがる人を神官が取り押さえ、捕まえてきて儼負人（なおいにん・神男）に仕立てた、そのもみ合いを受け継ぐものとされています。尾張一円から、サラシの褌、白足袋をつけただけの数千の裸男があつまります。寒さを吹き飛ばす「ワッショイ」のかけ声と、もみ合いの熱気が国府宮にはち切れます。裸男たちは、群をなし威勢良く「なおい笹」を捧げて、拝殿へ駆け込みます。これは裸になれる老若男女が氏名、年齢等を書いて祈念を込めた布を「なおいざれ」を結びつけた青竹を、裸男が身代わりとしてかつぎ込み厄除けを祈願するのです。午後4時半過ぎころ、参道の一角に素っ裸の神男（しんおとこ）が一同に守られて密かに登場します。この密かに登場する神男を守る一団が鉄鉾会です。今日卓話をいただきます、永井さんはこの鉄鉾会のメンバーです。そして神男を見つ

Today	2月22日（第2142回）
担当	立松 絹久 プログラム委員長
演題	卓話「心をぎゅっとつかむ話し方」 池崎 春美さん
Next Week	2月29日（第2143回）
担当	真木 伸一 ロータリー情報委員長
演題	新会員卓話 篠田 耕伸君、藤田 秀樹君

けた裸男たちが「ウォーッ」と殺到し、神男に触れて厄を落とそうとすさまじいもみ合いになります。裸男立ちに浴びせられる手桶の水は、体熱でたちまち湯煙となり、水にひるむスキについて、神男の一団がジリジリと境内右手奥の儼追殿へ達するまでの一時間弱がこの奇祭のクライマックスです。それでは後ほどの永井さんの卓話を楽しみにしてください。以上で会長挨拶といたします。

Secretary Report

児玉憲之 幹事

- 1 2016～17年度ロータリー手帳のご案内
×切り 2月25日（木）5月下旬出来上がり予定
※ご希望の方は事務局まで。
- 2 神戸政治君にRID2760 2016～17年度地区諮問委員会委員の委嘱状が参りました。



- 3 鈴木正徳君にRID2760 2016～17年度RLI実行委員会委員の委嘱状が参りました。



- 4 鈴木村與左衛門君にRID2760 2016～17年度社会奉仕委員会委員長・研修委員会委員・WFF実行委員会委員の委嘱状が参りました。

- 5 2016～17年度地区研修・協議会のご案内

日時 4月24日（日）13:00

場所 ウェスティンナゴヤキャッスル

- 6 PETSのご案内

日時 3月19日（土）10:00

場所 グランコート名古屋

- 7 第17回西尾張分区ロータリークラブ美術展のご案内

日時 3月15日（火）～21日（祝月）

場所 稲沢市荻須記念美術館 第1・2室

※ 1人3点以内



「神男を体験して」

永井伸治君（稲沢RC）



「国府宮はだか祭」として知られるこのまつりは、正式には「儼追神事（なおいしんじ）」と言い、毎年旧正月十三日に行われています。

その起源は古く、神護景雲元年（767年）に称徳天皇の勅命によって全国の国分寺で悪疫退散（「天下泰平、風雨順時、五穀成熟、兆民快樂」）の祈禱が行われた際、尾張国司が尾張総社である国府宮でも同様に祈禱したのに始まると伝えられています。

この神事は、祈禱と神籤によって選ばれた、今では「神男（しんおとこ）」と呼ばれる、一人の儼負人（なおいにん）に触れて厄落としができるという信仰から、はだか男たちによる肉弾相打つ壮絶な揉み合いを繰り広げる場面が余りにも有名です。まつりの主役である神男は、神男経験者で組織する鉄鉾会に守られながら、参道境内を埋め尽くす一万人ものはだか男たちに約一時間揉みくちやにされ、最後

は儼追殿へと連れ入れられる壮絶なシーンに、はだか男たちだけでなく、見物客たちも思わず歓喜乱舞するその勇壮さは、言いようの無い興奮を呼び起こします。

はだか男たちによる勇壮な揉みあいを繰り広げる儼追神事に対して、翌日午前三時から夜儼追神事がとり行われます。「土餅（どべい）」と呼ばれる灰を搗きこんだ餅を神男に背負わせ、屋間に大勢のはだか男たちから受けた厄をそれに被せて人知れないところに捨て、この世の厄災を土中に封じ込める行事です。

私は、地元稲沢市に生まれ、そして、子どもの頃から国府宮はだか祭には毎年欠かさず参加して育ちました。いつの頃からかごく自然に、「いつかは自分も神男に」と志願の気持ちを年々高めていきました。

平成二年、満25歳の時にその念願になって儼負人奉仕をさせていただくことができました。その後も神男経験者として、併せて国府宮の崇敬者として、神事に携わり、毎年のもつりの変わらぬ斎行と後世への伝承に微力を捧げております。儼負人に志願したのは、自らの「体力と気力の試練」と思っていたのですが、とても大勢の方々の支援で成し遂げることができたことを実感し、無事に全うできたことに対する恩返しは、「社会への奉仕」だと考えを新たに、今では、「世のため、人のために働くこと」が人生観になっております。私は毎年、儼追神事の関連行事斎行に助勢奉仕をさせていただいております。毎年思うことですが、この地域に長い歴史と伝統をもつ精神文化が根付いていることを誇らしく思いますし、一年に一回、まつりに関わらせて頂けることを有難く思います。そして、神の前でただただ謙虚になる機会を頂いているのだと自覚するので

す。

伊吹おろしの冷たい風を受けるこの尾張地方の冬は大変厳しいです。はだか祭はその中でも最も寒いとされる時期に行われます。そして、はだか祭が終わると少しずつ寒さが緩み、春が近づきます。これが、「尾張地方に春を告げるまつり」と言われる由縁です。この地の先人たちは、儼追神事の頃の長く厳しい冬をひっそりと耐え忍び、木々花々が芽吹く幸福の春を待ち続けたことでしょう。今年も儼追神事が近づいてきました。暖かな春を呼ぶためにも儼追神事が粛々と斎行されることを願っております。

科学技術が発達し、とかく目に見えるものの価値が最優先されるような現代社会であるからこそ、この地域が誇る

国府宮はだか祭（儼追神事）が今後も大切に継承されることを祈念して止みません。

あまロータリークラブの皆様にも是非ご参詣いただけるようお願い申し上げます。



例 会 変 更		
例会日	クラブ名	場 所
2/23（火）	名古屋名東	国際ホテル
	名古屋千種	東急ホテル
	名古屋城北	栄東急REIホテル
	名古屋錦	名古屋ガーデンパレス
	名古屋名南	休会
2/24（水）	名古屋和合	ウェスティンナゴヤキャッスル
	名古屋名北	APAホテル
	名古屋守山	マリOTTアソシアホテル
2/26（金）	名古屋北	名古屋東急ホテル



「木造阿弥陀如来半跏倚像 一弥富市子宝一」



子宝に伝わる仏像で、立像または坐像の多い仏像の中でこのような半跏倚像は全国的にも珍しいものである。高さ57cm、桧材の寄木造りで、仏像の胎内から「南無阿弥陀仏奉納 延宝二甲寅年（1674年）11月3日 右願主 曾谷三右衛門」と記された文書が見つかったが、制作はもっと古いものと思われる。台座は後に修復されているが、波をあらわした部分は水害に対する安全の願いが込められているとされる。

「木造十一面観音立像（国重要文化財） 一蟹江町須成一」

高さ1m73cm、全面一木背矧寄せ（はぎよせ）両手肩矧という型で造られ、龍照院の本尊として観音堂に安置されている。胎内には寿永元年（1182年）6月18日の日付と多数の僧名や村人衆の墨書きの銘がある。

穏やかな表情や流れる衣文には藤原末期の技法が使われているが、引き締まった頬や肩の曲線には新しい表現がみられる。本像は本来60年に一度開帳される秘仏であるが、現在は龍照院本堂西に建設された公開施設を兼ねた収蔵庫に安置され、毎月18日に見学できる機会を設けている。



「ロータリーの歴史 13」

文責 東海広光会長

ロータリーも結成後2年目に入るとシカゴの人々の間に知られるようになり、多くの場合には一業種一会員の制度に沿って勧誘すると、喜んで入会するのが普通でした。ところで当時のロータリーには特許申請などを生業とする弁護士がいなかったため、弁理士ドナルド・カーターに入会を勧めたところ、彼は会則を読んでしばらく考えた末に、首を横に振ったのでした。

驚いたポール・ハリスに対してドナルド・カーターは「このクラブは閉鎖的な内部利益交換の団体にすぎず、社会的な存在意義が欠けている」と言って、入会を断ったのでした。そこでポール・ハリスは直ちに会則の修正案を作成し、第2代会長のアル・ホワイトに提出しました。それが、先に定められた2項目につづいて付け加えられた次の1項でした。

3. シカゴ市の最大の関心事を発展させ、シカゴ市民としての誇りと忠誠心とを市民の間に浸透させること。

永井伸治君（稲沢RC）

- ・国府宮はだか祭のお話をさせていただきます。よろしくお願いします。

東海広光 会長

- ・稲沢RC永井伸治君、ようこそあまRCへ、本日の卓話「神男を経験して」を楽しみにいたしています。神男しかはなせないお話をよろしくお願いいたします。
- ・西尾張分区IMご参加の皆様、お疲れ様でした。40名ほどのご参加をいただき、大変楽しく歓談できたことに感謝申し上げます。さあ、来年はあまRCがスポンサーです。よろしくお願いいたします。
- ・加藤徹会員増強委員長、第2回会員増強委員会IDM開催、有り難うございました。残り5ヶ月、会員増強に力を入れて参りますので、どうか会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
- ・渡辺君、韓国国際大会下見、有り難うございました。現在26名の皆様より参加予定をいただいています。楽しい国際大会になりますよう、よろしくお願いいたします。

西川広樹 副会長

- ・神戸パストガバナー、有り難うございました。

児玉憲之 幹事

- ・西尾張分区IMに参加の皆様、お疲れ様でした。

後藤雅光君

- ・えびす大黒の大徳院、2016年全体運アップが叶うパワースポットランキングで全国第3位！商売繁盛、長所を伸ばし才能を開花、恵比寿様のような福々しい笑顔で良い気と呼ぶ。
- ・がんばれ甘強酒造（株）！日本遺産に登録できるかも！！
- ・八十八会京都に参加の皆さん、有り難う。

伊藤正征君

- ・2月20日（土）、20回目だったか？はだか男として、国府宮のはだか祭に参加します。

山田幸治君

- ・事務所を整理していたら、入会時のウィークリーを見つけました。44年前です。

家田安啓君

- ・渡辺君、伊藤正征君、大変お世話になりました。有り難うございます。

神戸政治君

- ・うるさい人（田中正博君？）にお会いしましたから・・・

紅谷幸政君

- ・後藤雅光君、北野君、大変お世話になりました。

福嶋敏雄君

- ・ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

北野庸夫君

- ・バレンタインのチョコ、数個いただきました。社長の時より大幅に減りました。

黒野晃太郎君

- ・IM参加の皆様、お疲れ様でした。来年のIMは2月18日です。お忘れなきよう。

水野 眞君

- ・第40回名古屋長唄大会、盛況裡に終わりました。本願寺別院の赦思講で佛教賛歌を歌いました。

水谷安紀君

- ・田中正博君の笑顔に1000円。

中村普一君

- ・先日の飲み会参加の皆さん、お疲れ様でした。フレールRCガラー会長、直前会長オユンさん、皆様よろしくとのことでした。

酒井和雄君

- ・真木君、お世話になっています。

篠田正志君

- ・今年も国府宮鏡餅奉納へ餅搗きを行い、神男にも来ていただき、大勢の参加者でにぎわいました。永井君、卓話楽しみにしています。

臼井幹裕君

- ・モンゴル・フレーRCガラー会長さん、他多数の方と楽しく過ごせました。中村君、ちょっと言い過ぎたのでご免なさい。

山田幹夫君

- ・黒野君、お世話になりました。

山田尊久君

- ・西尾張分区分IMでは、地区の皆さんとも楽しく懇親を深めることが出来ました。

投函件数21件 合 計 83,000円